

SIDR

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 13 巻第 6 号

第 6 週 (2 月 4 日 ~ 2 月 10 日)

発行年月日:平成25年(2013年) 2月14日

発行:滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

電話:077-537-7438 FAX:077-537-5548

今週の感染症発生動向

◆ インフルエンザ警報は継続中 (2月6日に発令)!!

★ 一類～五類全数報告感染症の発生状況 (第6週)

- ・一類感染症——報告はありません
- ・二類感染症——**結核 3名**
- ・三類感染症——報告はありません
- ・四類感染症——報告はありません
- ・五類感染症——**急性脳炎 1名** (病原体:インフルエンザウイルスA型、性別:女性、年齢:63歳)

★ 定点把握の対象となる五類感染症の疾患別発生状況 (先週との比較、定点当たり患者数)

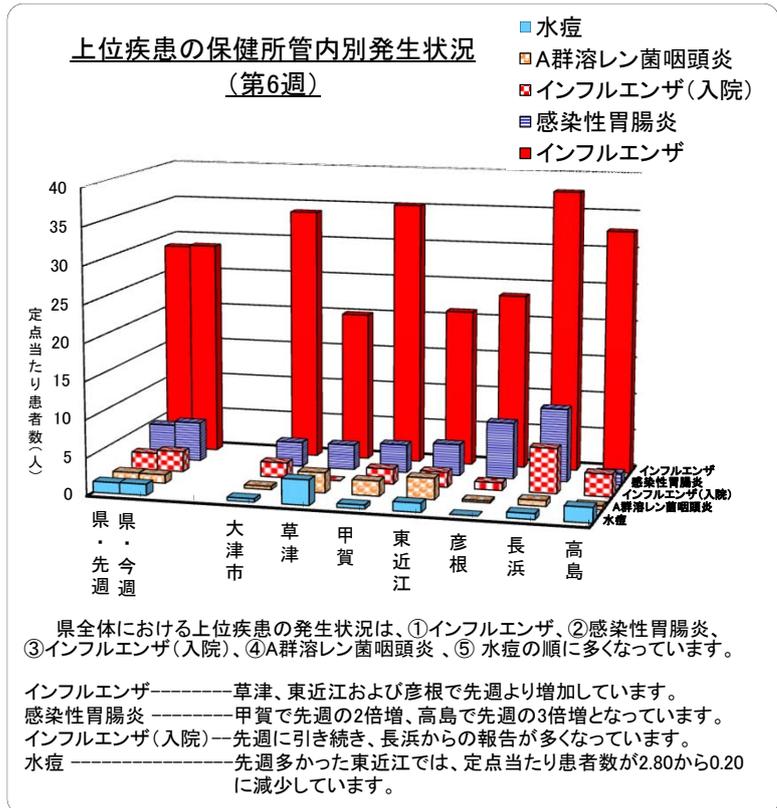
下記グラフに示す19疾患の患者報告数は、先週(1,826名)より増加し、今週は1,843名となっています。今週、増加した疾患はインフルエンザ、A群溶レン菌咽頭炎、感染性胃腸炎等で、減少した疾患は水痘、マイコプラズマ肺炎等です(週別発生状況については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

インフルエンザについては、先週に引き続きインフルエンザ警報が県内全域に発令されています。インフルエンザの発生状況は、(3)今週の発生状況に示すとおりです。

また、インフルエンザ入院サーベイランスでは、インフルエンザの入院患者19名の届出がありました。保健所管内別では、大津市2名、東近江3名、彦根1名、長浜10名および高島3名です。年齢別では、0～11ヶ月1名、1歳1名、5歳1名、7歳1名、10～14歳2名、20～29歳1名、50～59歳1名、60～69歳1名および70歳以上10名です。70歳以上の内訳は、70～79歳2名、80～89歳5名および90歳以上3名です。

「感染症発生動向調査に基づく流行の警報・注意報システム」によると、警報および注意報の発生基準値を超えている疾患および保健所管内は下記のとおりです。

警報——インフルエンザ (警報開始基準値 30.00、警報終息基準値 10.00) 大津市、甲賀、長浜および高島保健所管内
注意報——インフルエンザ (注意報発生基準値 10.00) 草津、東近江および彦根保健所管内



1. 全数報告感染症(一類～五類)の累積報告数

滋賀県内の医療機関において、感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断した医師は、保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といい、滋賀県内で発生している一～四類および五類感染症の発生状況を把握することができます。

感染症類型	疾患名	平成25年 累積報告数		平成24年 累積報告数 ^{(*)1}		平成23年 累積報告数 ^{(*)2}	
		滋賀 (6週)	全国 ^{(*)3} (5週注)	滋賀	全国 ^{(*)3}	滋賀	全国 ^{(*)3}
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	29	1,824	254	28,763	338	31,467
三類感染症	コレラ	0	0	0	3	0	12
	細菌性赤痢	0	10	0	213	5	299
	腸管出血性大腸菌感染症	0	49	37	3,746	71	3,938
	パラチフス	0	5	0	23	0	23
四類感染症	E型肝炎	0	4	0	116	0	61
	A型肝炎	0	7	1	158	0	176
	オウム病	0	0	0	6	0	13
	つつが虫病	0	26	1	428	1	461
	デング熱	0	10	2	220	1	104
	マラリア	0	5	2	73	0	78
	レジオネラ症	0	73	10	892	12	819
五類感染症	アメーバ赤痢	1	74	13	925	2	814
	ウイルス性肝炎	0	14	4	233	1	249
	急性脳炎	1	52	3	349	1	259
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	12	2	181	2	136
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	18	3	242	2	198
	後天性免疫不全症候群	3	105	9	1,406	6	1,523
	ジアルジア症	0	5	1	71	1	68
	梅毒	1	75	1	883	6	827
	破傷風	0	6	0	116	1	114
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	10	0	91	0	73
	風しん	0	339	12	2353	2	374
	麻しん	0	23	1	293	1	443
	動物の感染症	細菌性赤痢(サル)	0	0	0	1	9

注: 6週の全国累積報告数については、次週の滋賀県感染症情報(SIDR)に掲載します。

*1: 感染症発生動向調査事業年報暫定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成24年3月現在)。

*2: 感染症発生動向調査事業年報確定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成24年3月)。

*3: 全国の累積報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています(国立感染症研究所感染症情報センター提供資料参照)。

2. 定点把握の対象となる五類感染症の週別および保健所管内別発生状況

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症の発生状況を示します。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです。
(患者報告数 = 定点当たり患者数 × 定点数)

(1) 疾病別・週別発生状況(平成25年第1～6週、H24.12.31～H25.2.10)

定点区分	定点数	疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)										
			1週	2週	3週	4週	5週	6週	週				
			12/31～	1/7～	1/14～	1/21～	1/28～	2/4～	2	3	4	5	6
インフルエンザ	53	インフルエンザ	3.13	6.98	17.83	25.02	28.57	28.77					
小児科	32	RSウイルス感染症	1.03	1.00	0.53	1.03	0.59	0.38					
		咽頭結膜熱(プール熱)	0.03	0.25	0.16	0.16	0.22	0.28					
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.59	1.38	1.44	1.09	1.19	1.47					
		感染性胃腸炎	5.28	6.88	5.50	6.34	4.72	5.25					
		水痘	1.75	1.78	1.19	1.38	1.44	1.13					
		手足口病	0	0.22	0.03	0.22	0	0.16					
		伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0.13	0					
		突発性発しん	0.19	0.25	0.34	0.56	0.53	0.34					
		百日咳	0	0.03	0	0.03	0	0.06					
		ヘルパンギーナ	0	0	0.06	0	0.03	0					
眼科	8	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.03	0.50	0.16	0.13	0.09	0.16					
		急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0					
基幹	7	流行性角結膜炎	0.25	0.25	0	0.38	0.38	0					
		細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0					
		無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0					
		マイコプラズマ肺炎	0.86	0.43	0.71	0.29	0.86	0.57					
		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.14	0	0	0	0					
		インフルエンザ(入院)*	0.29	0.57	1.71	2.57	2.43	2.71					

*: 平成23年9月5日からインフルエンザ入院サーベイランスが開始されたことに伴い、基幹定点からの報告数(定点当たり患者数)を掲載

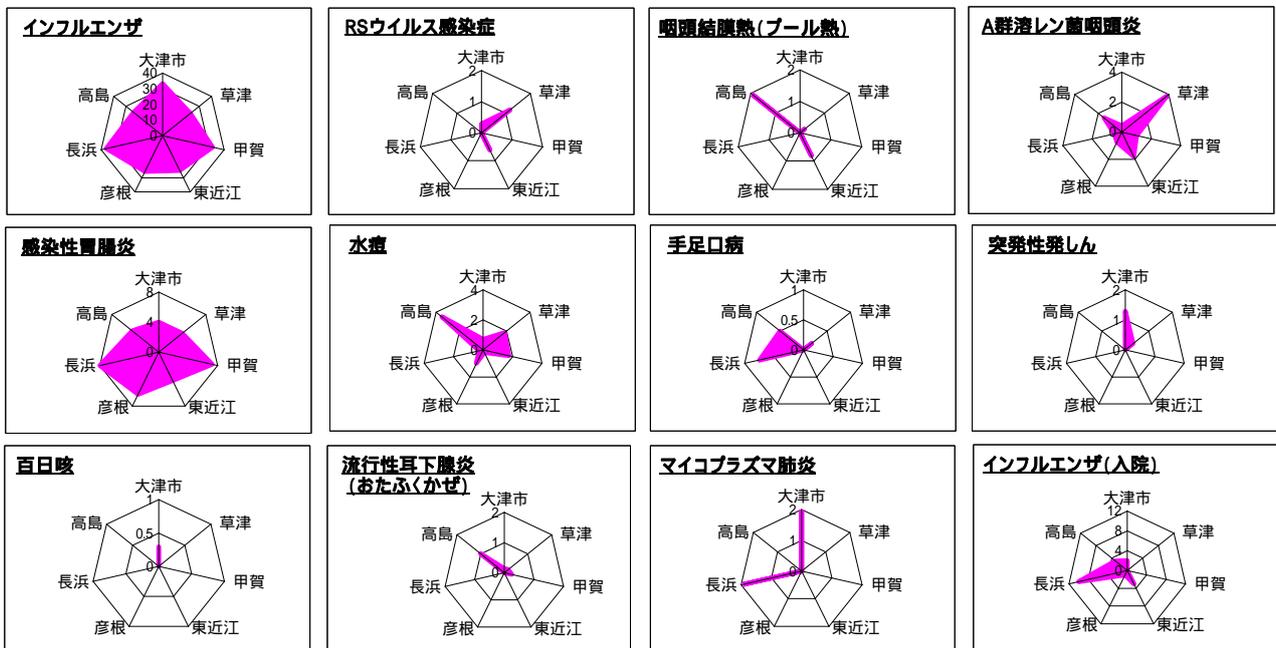
(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第6週、2/4~2/10)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況(県)
	県	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	28.77	33.27	22.70	32.43	24.75	25.57	36.71	23.67	
RSウイルス感染症	0.38	0.29	1.17	0	0.60	0	0	0	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.28	0	0.17	0	0.80	0	0	2.00	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.47	0.43	3.83	1.00	1.80	0.75	0.50	1.50	
感染性胃腸炎	5.25	4.00	4.00	7.25	4.20	6.25	8.00	4.50	
水痘	1.13	0.71	1.83	1.75	0.20	1.00	0.25	3.50	
手足口病	0	0	0.17	0	0	0	0.75	0.50	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0.0	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.34	1.29	0.33	0	0	0	0	0	
百日咳	0.06	0.29	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.16	0.14	0.17	0.25	0	0	0	1.00	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.57	2.00	0	0	0	0	2.00	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
インフルエンザ(入院)	2.71	2.00	0	0	3.00	1.00	10.00	3.00	

赤・太字 は警報発生基準値(開始基準値または終息基準値)を超えています。
 青緑・太字 は注意報発生基準値を超えています。

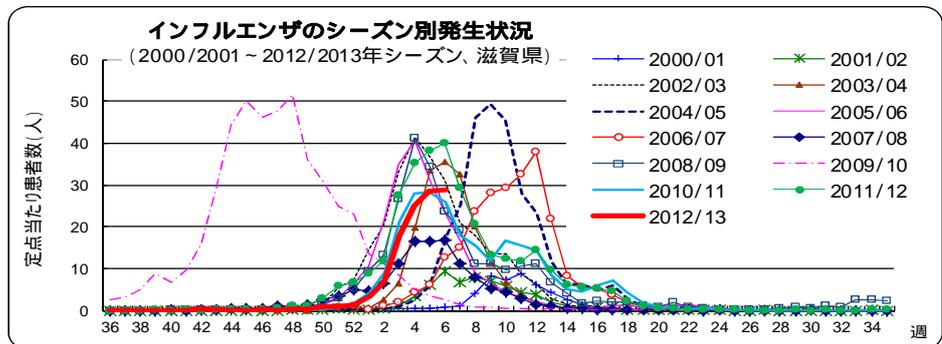
0 5 10 15 20 25 30
 定点当たり患者数(人)

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)

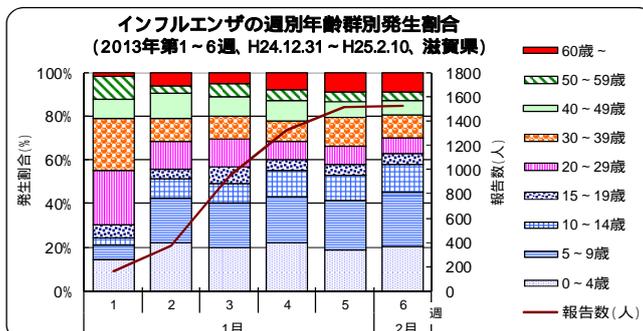


(3)今週の発生状況

インフルエンザのシーズン別発生状況
 (2000/2001~2012/2013年シーズン、平成12年第36週~)

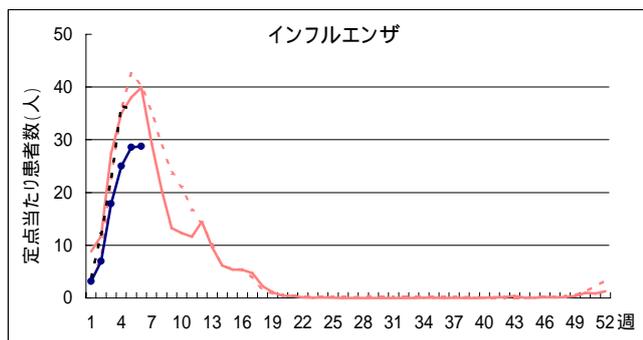


インフルエンザの週別年齢群別発生割合
 (平成25年第1~6週、H24.12.31~H25.2.10)

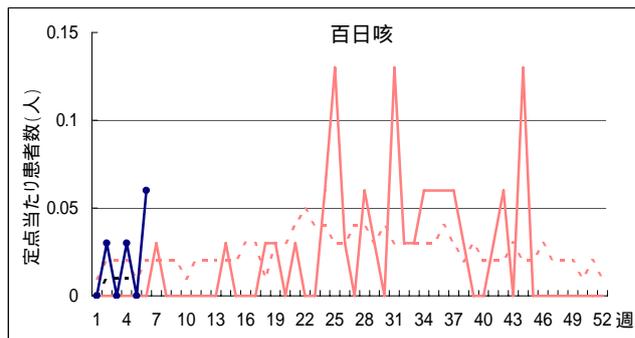
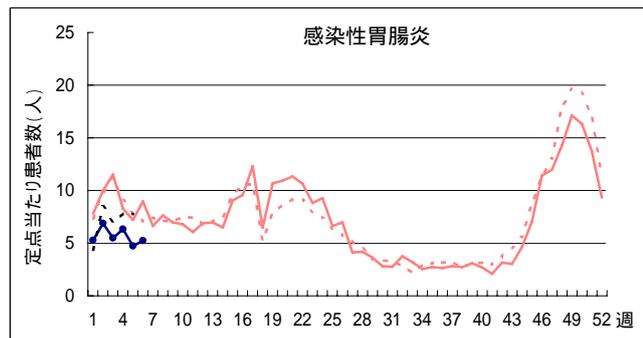
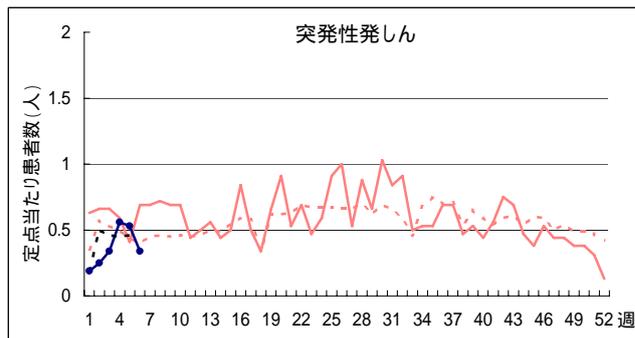
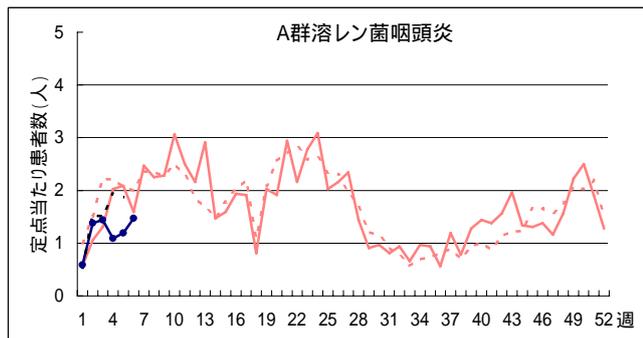
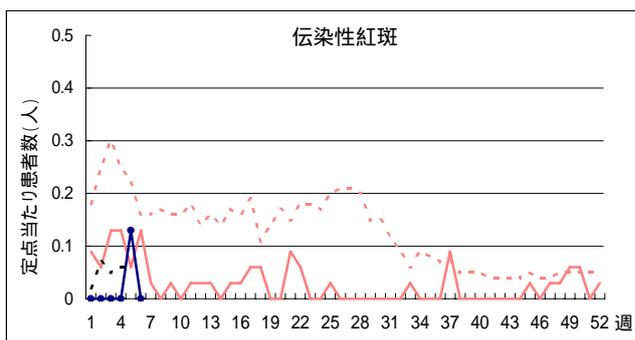
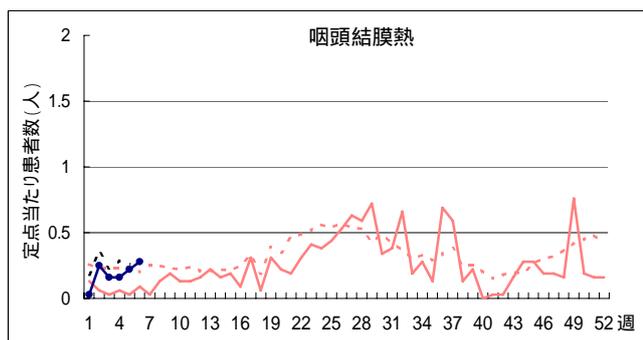
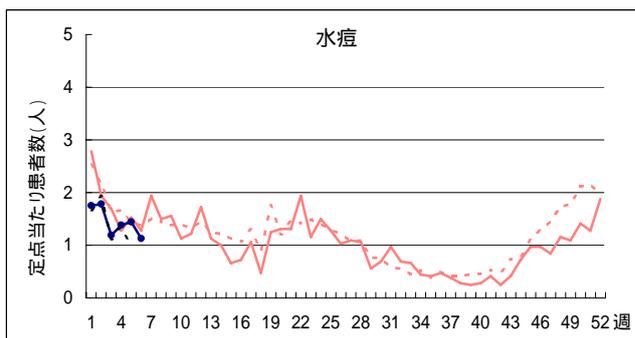
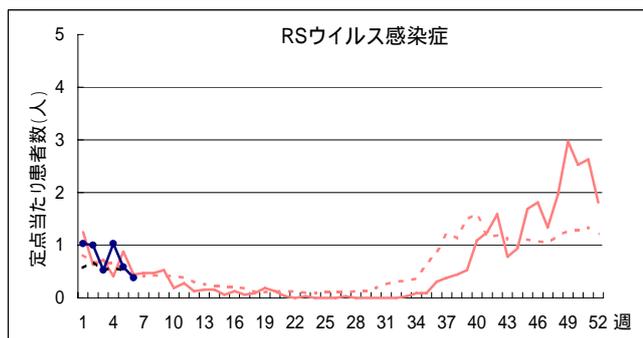


インフルエンザのシーズン別発生状況は、上記グラフのとおりです。
 週別年齢群別発生割合は左記グラフのとおりです。
 第2週以降は、20~29歳および30~39歳の発生割合が減少し、5~9歳、10~14歳および60歳以上の発生割合が増加しています。

疾病別定点当たり患者数(平成25年第1～6週、H24.12.31～H25.2.10)



H25
 滋賀 (blue solid line with dots)
 全国 (red dotted line)
 H24
 滋賀 (red solid line)
 全国 (red dotted line)



疾病別定点当たり患者数

(平成25年第1~6週、H24.12.31~H25.2.10)

H25 〔滋賀 〇 全国〕 H24 〔滋賀 — 全国〕

